

☆ 探鳥会 ここが見どころ聞きどころ ☆

鯛ノ鼻タカの渡り観察会

馬田勝義

【日時】 9月20日(土) 9:00～11:00

【集合場所】 鯛ノ鼻自然公園展望台（平戸市獅子町）

【リーダー】 馬田勝義（携帯 090-9563-7329 ・メール umada33@rice.ocn.ne.jp）

【事前申し込み】 必要ありません

鯛ノ鼻は平戸市獅子町にあり、一帯は自然公園として整備されており、展望台、案内板、トイレ、駐車場、広場などが設置されていますので、ご家族で観察を楽しめます。鯛ノ鼻は広い草原になっており、展望台からは西側の展望が開け、生月島や五島列島が望めます。

ここは、渡り鳥の観察にいい所で、2月～3月、10月～11月のマナヅル、ナベヅルの渡り、3月～4月と10月にハイタカの渡り、9月中旬～10月上旬のハチクマやアカハラダカの渡りの観察地として有名なところです。

【今の見どころ】

① ハチクマの渡り

9月になると、国内で繁殖した数万羽のハチクマが鯛ノ鼻上空を五島方面に通過していきます。安満岳で旋回したり、生月島方面から飛来したり、西へ移動していく個体群が観察できます。晴れさえすれば、確実に観察できると思います。

2003年9月21日に谷口さん、今里さんが253羽を観察し、6:40の7羽をはじめとして、9:00～11:00には110羽が通過しています。

② アカハラダカの渡り

9月中旬のアカハラダカの渡りのピークからは少しずれますが、付近で前日に休んでいた個体や対馬方面から飛来する群れが観察できるかもしれません。2021年9月12日には寺島さん、久保田さんが2,945羽を観察し、そのうち10:00～11:00には2,913羽が通過しています。

③ 小鳥類の渡り

9月は、小鳥類も移動している時期です。アマツバメ、ハリオアマツバメ、サンショウクイ、ツバメ、センダイムシクイ、コムクドリ、コルリ、キビタキ、オオルリなどの渡り鳥が観察できればいいですね。